

放課後等ディサービス自己評価表 《事業者向け》

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			3名の児童指導員を配置。次年度は利用者ニーズに応じる為に、増員を検討している
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			安全な生活が営まれるように、歩行移動を考慮した物の配置と整理整頓にも散る組んでいる
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			子どもたちの個性を尊重した生活を支援する為の、環境・日課・職員配置等の工夫について検討を重ねている
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			「保護者向け評価」を活用し、アンケート形式で意向確認を行う。結果については自発管・担当者を交えて検討し、次年度計画の一助とする
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			法人のHPへの掲載と各ご家庭への配布により公表予定である
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	しかるべき機関による評価は受けていない。来所者（保育実習・職場体験実習等）より、環境や接遇についての課題を聞き取り改善に繋げている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			専門研修や基礎研修については、内容を回覧し参加を募っている
	⑨	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等ディサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			アセスメントは年2回実施。その他、日常（送迎・お迎え）での関わりの中で得た情報を共有・分析し、計画に反映させている
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			原案をリーダーが策定し、スタッフ間で協議検討を重ね実践している。
適切な支援の提供	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			利用者の構成と体調や気持ちの変化を考慮しながら、プログラムを策定している
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		<input type="radio"/>		体力・集中力・持続力を考慮し、おおまかな流れを設定。 休校時は充足感に視点を置き、お楽しみ活動にも取り組む
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等ディサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			課題の改善や生活技術の習得を目的に、各々の活動を組み合わせた支援を実践している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			学校での様子を把握し、気持ちの変化や体調の良否に対して柔軟な対応ができるように、打合せを行なっている
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			不適切行動や拒否行動等があった場合には、その都度に状況や負の要因等を職員間で考察し、再発防止に努めている
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			学習の成果や特記事項が見受けられた場合には、状況や考えられる要因を含めて、記録に残すようにしている

	(18) 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			年に2回、職員間での検討（振り返り）と家族を交えたモニタリングを行っている。
	(19) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	<input type="radio"/>			
	(20) 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>			自発管ならびにリーダーもしくは担当職員が会議に参画している
	(21) 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	<input type="radio"/>			学校が発行する年間予定表や月次予定表を提示して頂いている。 日々の様子や変化については、担任教諭との情報交換により把握・対応に取り組んでいる
	(22) 医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		<input type="radio"/>		看護師を配置してはいない
	(23) 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	<input type="radio"/>			在園中の訪問や担任保育士からの聞き取りと相談支援専門員からの申し送りを受けて、その内容を職員間で共有している。
関係機関や保護者との連携	(24) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	<input type="radio"/>			担当者会議や資料等による申し送りにより情報の共有に努めている。
	(25) 児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		<input type="radio"/>		児童発達支援センター管理者に助言・相談を求める場合がある
	(26) 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		<input type="radio"/>		地元の中学校で企画する職場体験実習の受け入れは積極的に行うも、障害のない子供達との交流機会はない
	(27) （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>			自発管およびリーダー職員の参加を促進している
	(28) 日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>			適時、保護者、学校の担任教諭との情報交換を行なっている。また送迎やお迎え等でご家族とお会いした際に、課題の確認やご家庭での生活状況等を伺っている
	(29) 保護者の対応力の向上図る観点から、保護者に対してペアレン特訓・トレーニング等の支援を行っているか		<input type="radio"/>		適時行う情報交換の中で、課題改善の為の工夫やはたらきかけ等への助言を送っている
	(30) 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			利用契約時に説明を行う他、行事の内容・経費についてはその都度プリントでお知らせを行い参加を募っている
	(31) 保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			悩み事や相談内容に応じ、必要な場合は関係機関への紹介や連絡調整を行っている
	(32) 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		<input type="radio"/>		保護者会等はない
	(33) 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			法人が定める苦情解決の要綱に基づき実施。今年度苦情受付はない。

非常時の対応	(34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>			月1回広報誌を発行
	(35)	個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			法人が定める個人情報管理規定に基づき対応
	(36)	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			ホワイトボードに文字・写真・絵記号を掲示するとともに、ご家族に対しては、かみ砕いたプリントを発行する等の方法を用いている
	(37)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を図っているか	<input type="radio"/>			地域の育成会への参画と会場提供を行っている
	(38)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>			保護者を対象に、災害や感染症マニュアルに基づいた説明会を行っている。また浸水被害が想定された場合には、対応を記載したプリントを事前に配布している。
	(39)	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			年に1度、火災想定の避難訓練を実施している
	(40)	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			虐待防止研修への参加と支援技術の向上の為の研修会への参加を促進している
	(41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等ディサービス計画に記載しているか		<input type="radio"/>		契約時に「身体拘束同意書」について説明を行い了承を頂いている。支援計画にその内容は反映してはいない
	(42)	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>			ご家族を通じて対応を聞き取り、最善の策を講じている
	(43)	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			月1回の会議の中で、事例を発表し対応の検討を重ね、職員間で共通認識が図られるように努めている。

評価実施日	令和2年4月30日
評価実施者	千葉一樹（児童指導員） 高橋愛美（児童指導員） 梅田和裕（管理者兼児発管） 佐藤裕也（係長兼サビ管）